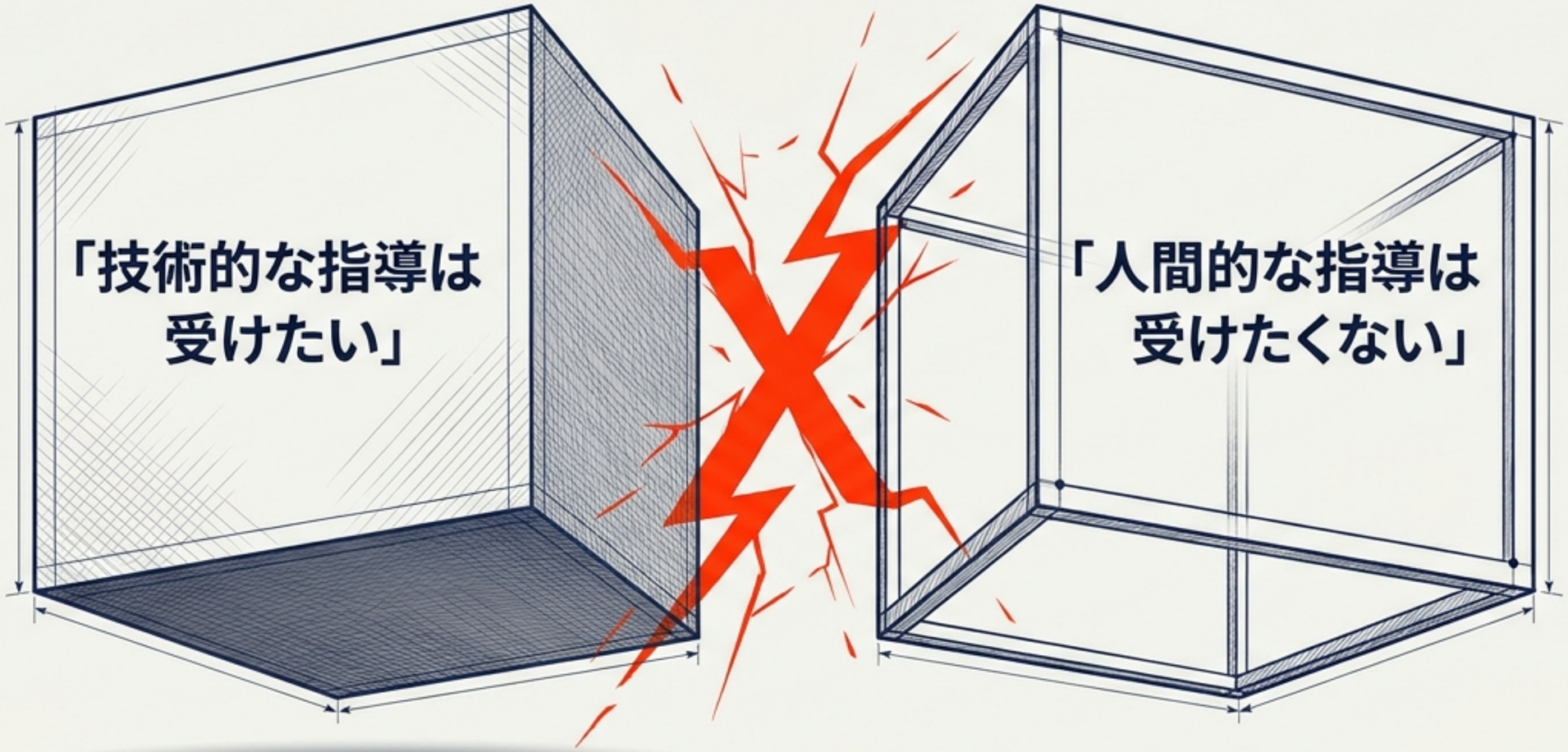
「技術だけを教えてほしい」という人ほど、技術だけでは伸びない。

なぜ、人間的な成長なしに技術の壁は越えられないのか。

Gemini Notebook



スキルとマインドを切り離せるという『錯覚』

Gemini Notebook

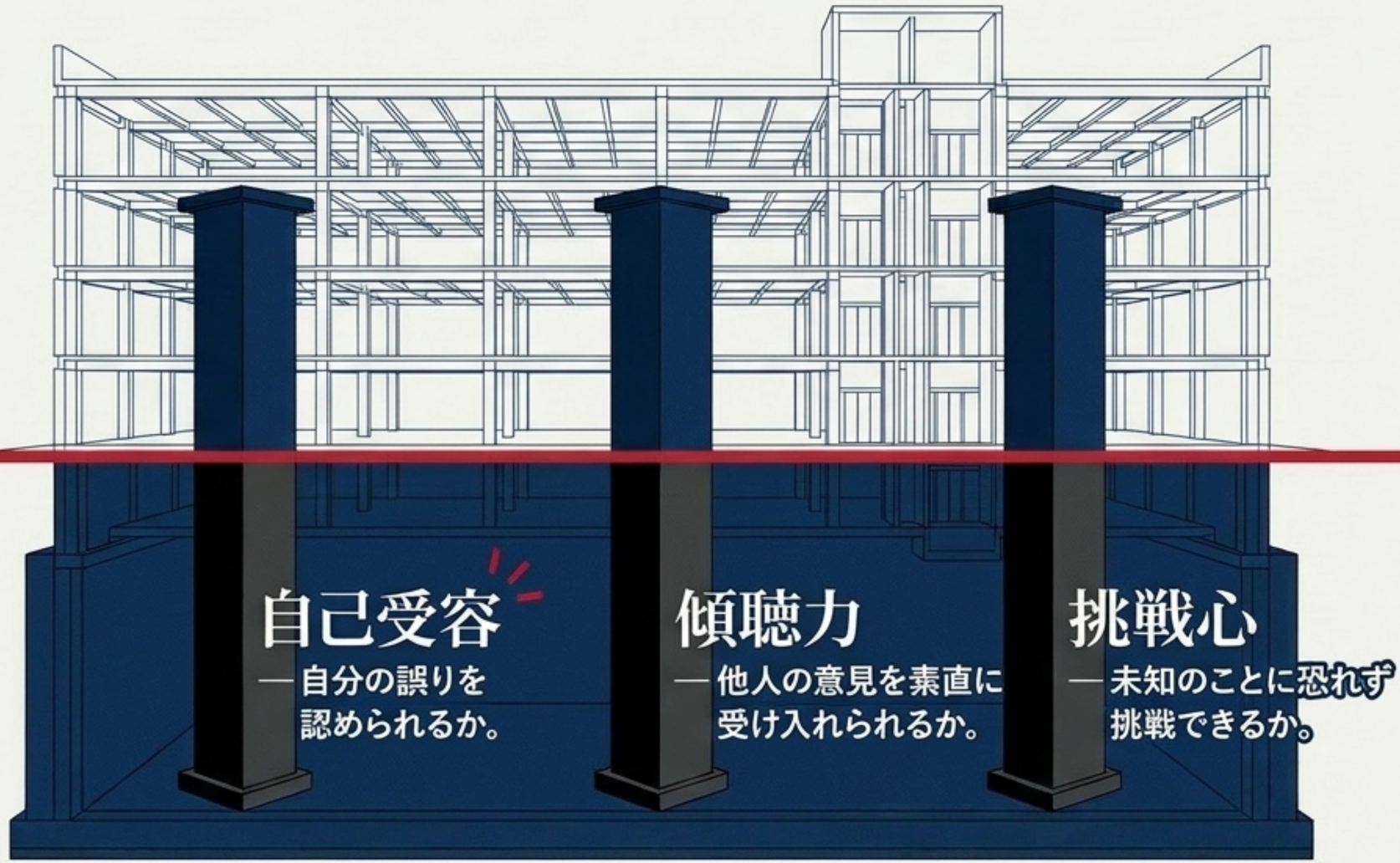
人間性という土台の上に、技術がある。



土台が不十分なら、上にどれだけ技術を
積み上げても、その高さには限界が来る。

Gemini Notebook

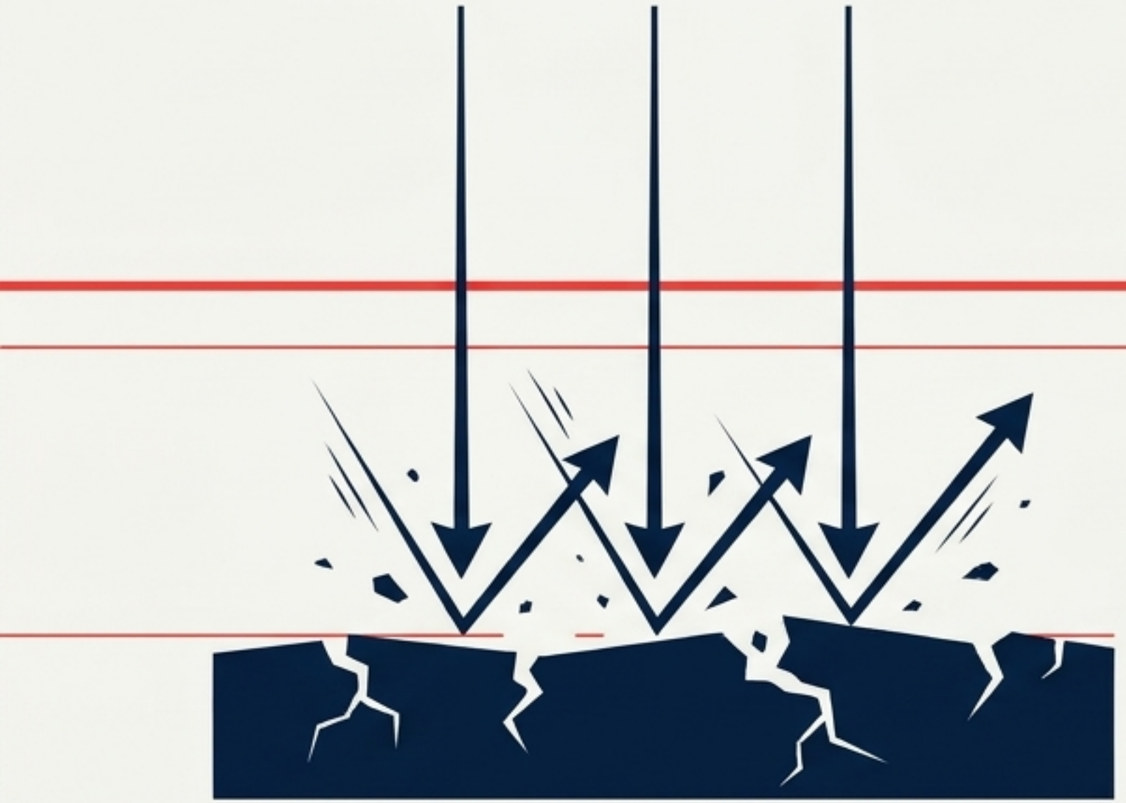
技術の習得速度を決める『3つの土台』



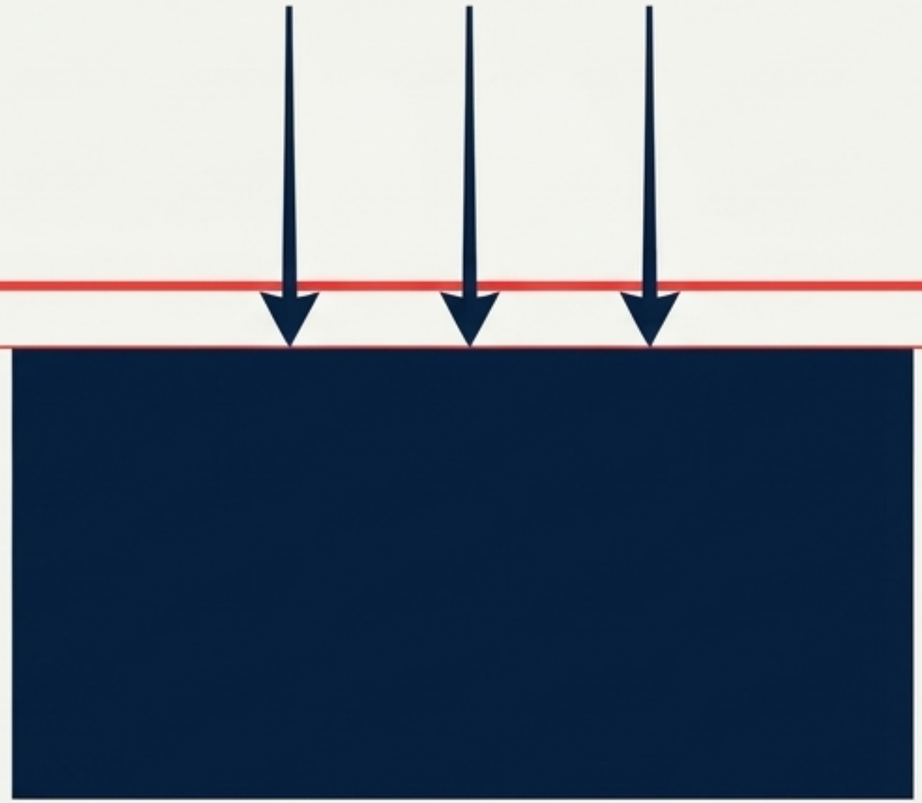
習得した技術を『いつ・どう使うか』も、その人の価値観に完全に依存する。

Gemini Notebook

成長のパラドックス



人間的な指導を拒む人ほど、
実は最も人間的な指導を必要としている。



土台が十分に育っている人は、
『技術的か、人間的か』を区別しない。
成長につながるならすべて吸収する。

Gemini Notebook

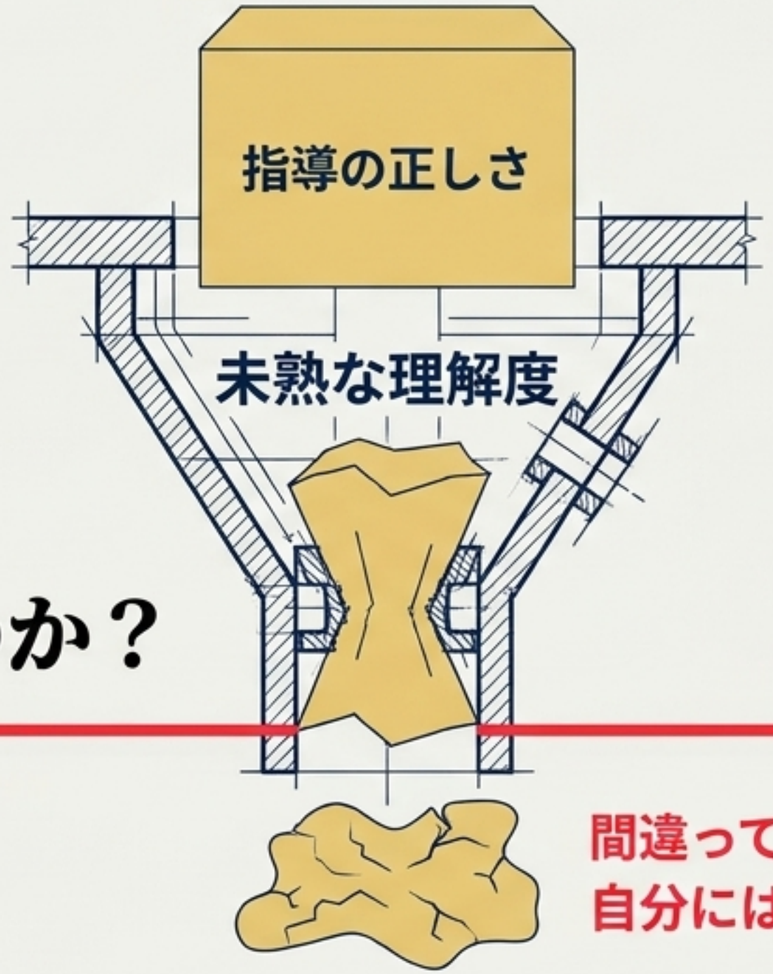
学習者の診断マトリクス

	『技術だけ』を求める人	成長し続ける人
焦点	今の自分の判断基準を 『守る』こと	自分の判断基準そのものを 『疑う』こと
指導への反応	納得できないものを 『自分には合わない』と排除する	技術的・人間的を問わず、 成長の糧として吸収する
成長の限界	現在の土台の広さまで	無限（土台自体を広げ続ける）

Gemini Notebook

未熟なフィルターの罠

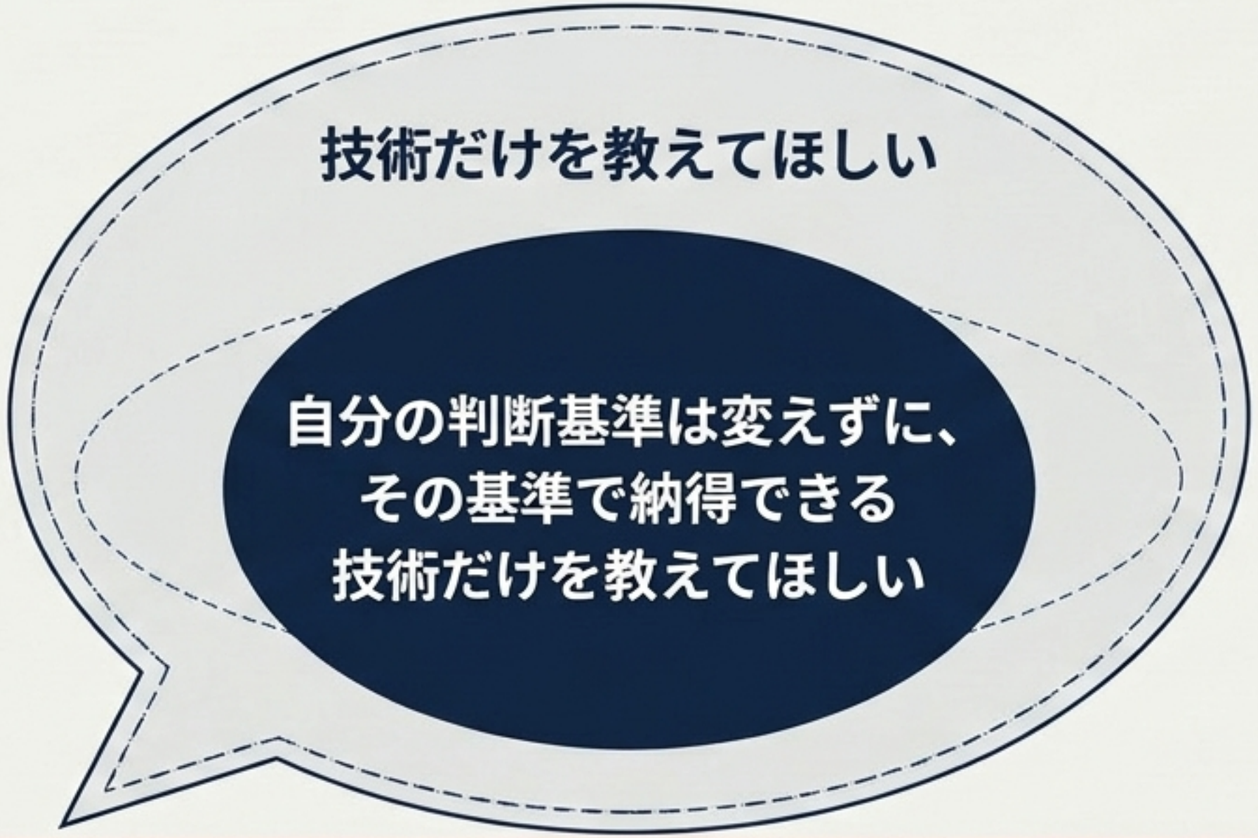
未熟な人に、
指導の正誤を
正しく判断できるのか？



自分が理解できないことを『間違っている』と錯覚し、未熟な判断基準を守り続けてしまう。

Gemini Notebook

要求に隠されたエゴ



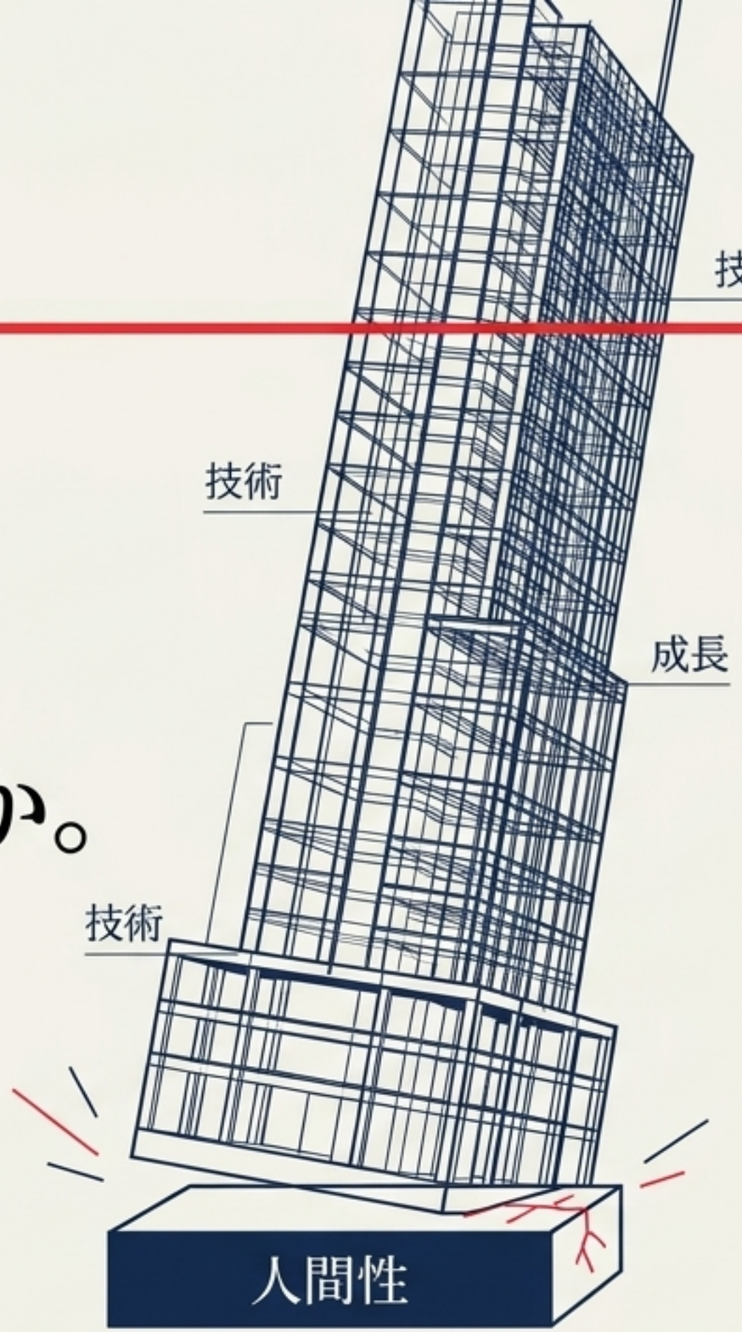
指導者が間違っている可能性と、自分にその間違いを見抜く能力があることは、まったくの別問題である。

Gemini Notebook

変わらない土台の危険性

人間性という土台を変えずに、
技術という建物だけを
高くしようとしていないだろうか。

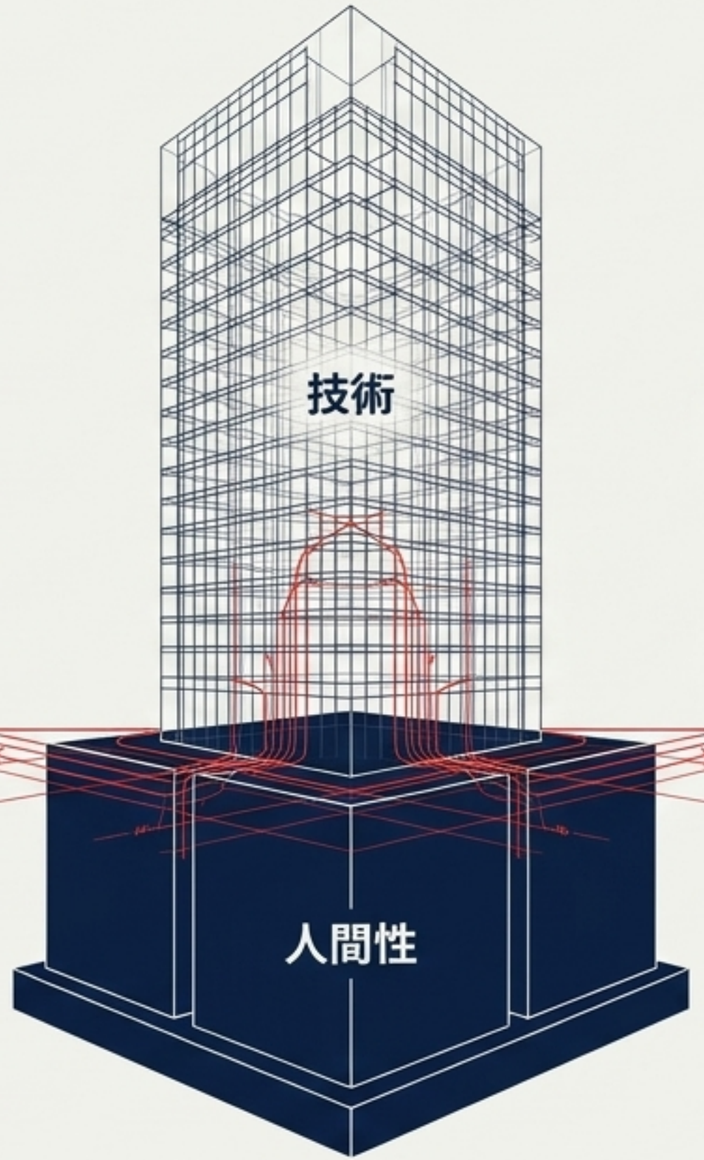
その判断基準こそが、成長の最大の壁である。



Gemini Notebook

私たちが『人間性』に踏み込む理由

単に人間を立派に
するためではない。



技術を本当に伸ばすためには、
技術を学び、選択する
『人間そのもの』を成長させ
なければならないからだ。

Gemini Notebook

技術を変える前に、
変えるべき『土台』はありませんか？

Gemini Notebook